



よしだつうしん

吉田通信

第10号
【2015年7月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆ぶっつけ本番のラジオ収録…◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第10号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、みなさんはキャスターの伊藤聡子さんをご存知でしょうか？様々なテレビ番組に出演されている新潟出身の方なのですが、先日、対談をさせていただきました。

実は、その伊藤聡子さんが、地元のコミュニティーFMで「伊藤聡子と新潟の経営者」というラジオ番組を持っています。その名の通り、新潟の経営者との対談の番組なのですが、その収録（6月20日、27日放送分）で対談をさせていただきました。ちなみに、これまでもその番組には80数名の新潟の経営者が出演されています。

番組スタッフの方が事前に当社に見えられ、簡単な打ち合わせをしました。私はその番組を聞いたことがなかったのですが、土曜の15時～15時30分の30分番組で、ひとりの経営者を2週に分けて放送するとのこと。ただ、収録は事前に2回分を1回でやってしまうとのこと、さらに、伊藤聡子さんの事前の打ち合わせはなく、ぶっつけ本番ですとのこと（汗）。実は、事前に話してしまうと「さっきも話したとおり…」といった言葉が出てしまうそうなのです。私はぶっつけ本番で大丈夫なのかとても不安だったのですが、番組スタッフの方から「大丈夫です。伊藤さんはプロですから」と言われました。

収録はラジオ局で行われたのですが、本当にびっくりしました。伊藤さんはプロでした…。お話が上手いというよりは、とにかく聞き出すのが上手です。もちろん事前にしっかり資料などを見て準備されているのだとは思いますが、ポイントをついた質問をしてくれるというか、ツボを押さえた聞き方ができる方で、本当に気持ちよくしゃべらせていただきました。

収録を終え、私は思いました。コミュニケーションは“どう伝えるか”よりも“どう聞くか”の方が重要ではないかと。“話し上手”よりも“聞き上手”の方が、お客様との良好な関係が築けるのではないかと、改めて思いました。



◆発行者コラム◆

今回のラジオ収録で一番困ったのが、リクエスト曲です。私が曲を選ばなければならず、番組スタッフの方から「学生時代によく聞いていた曲なんかを」と言われました。ただ、私は会社の代表として出ているわけで、吉運堂のイメージもあります。自分の好みで選曲するのはちょっと危険、かといって狙いすぎるのも…と思い、歌詞のある曲はあえて避け、葉加瀬太郎の情熱大陸をリクエストさせていただきました。みなさんだったらどんな曲をリクエストされますか？吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史